



緑の募金

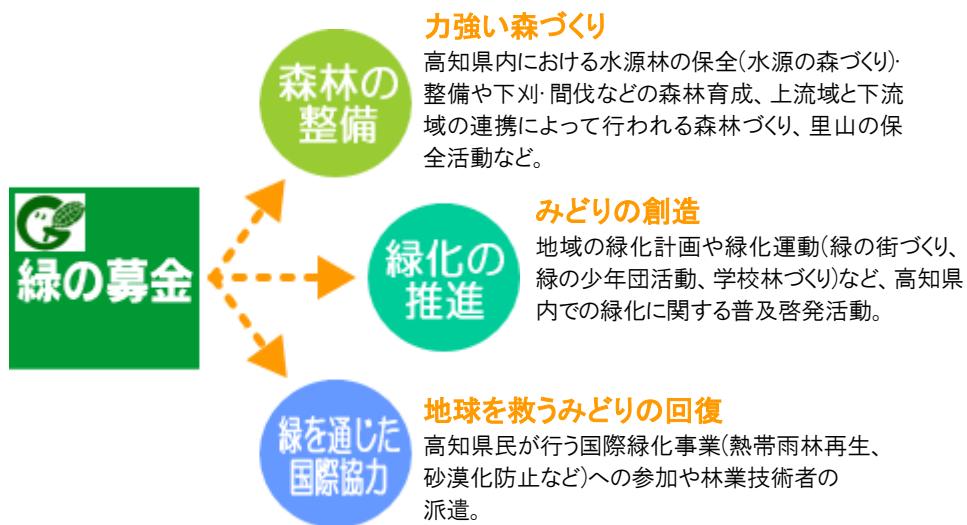
公募事業報告集

【平成30年度】

公益社団法人高知県森と緑の会

はじめに

緑の募金事業は、緑のボランティア活動を支援し、国民参加の森林づくり運動として展開することにより、国内はもとより地球規模で森林づくりを進める目的として、平成8年以降「緑の募金法」に基づき、全国で森林の整備、緑化の推進、緑の国際協力の3分野の事業を実施しています。



高知県では、公益社団法人高知県森と緑の会が「緑の募金」への寄付を募り、その管理運営を行っています。寄付いただいた緑の募金は、高知県内のさまざまな事業に活用されており、その主要事業として各団体等が行う地域に密着した森林の整備や緑化の推進に関する公募事業に助成しています。

平成30年度の公募事業には、7団体から7件の申請がありました。事業の原資となる緑の募金総額が前年度とほぼ同額だったため、例年通りの交付額を予定して運営協議会で審議し、その後の理事会で6団体6事業に対して総額2,166千円の交付が決定となりました。7月の豪雨等の災害により、一部事業が実施できなくなったため、最終的な交付実績は6団体6事業で総額1,801千円となりました。

緑の募金にご協力いただいた方々や関係者の皆さんに事業について報告し、募金の意義や役割を認識していただくことは、今後の募金活動を維持・発展させていくうえで大変重要です。そこで、毎年報告集を作成して関係者に配布するとともに、当会ホームページに掲載し、各事業の概要についてご紹介しています。

県内の団体の皆さんにおかれましては、今後の活動の参考にしていただくとともに、県民の皆さまの緑の募金への理解の一助になれば幸いです。

今後とも、緑の募金へのご協力をよろしくお願ひいたします。

平成31年4月
公益社団法人高知県森と緑の会

[目 次]

平成30年度緑の募金公募事業一覧表 ······ 3

【森林の整備】

山林保全育成事業	4
入野松原松苗植樹事業	4
四万十上流森林公園づくり事業	5
大野見島ノ川渓谷景観づくり事業	5

【緑化の推進】

奥物部みやびの丘再生事業	6
白鬚山・工石山保全活用事業	6

平成30年度緑の募金公募事業一覧表

森林の整備

番号	事業名	実施団体名	団体の所在地	事業概要	実施場所	実施日	交付決定額(事業総額)
1	山林保全育成事業	仁淀川流域山林保全育成の会	いの町	日本一の清流仁淀川上流域の水源涵養機能を高めるため、仁淀川漁業が中心となり続けてきた黒森山植樹活動の後継事業。仁淀川上流から下流の関係者等67名により0.3haに広葉樹1000本を植樹した。平成21年からの植樹活動や自然萌芽により森林が再生してきたので、この事業は今回で終了となった。	越知町 黒森山	11月11日	400,000 (997,949)
2	入野松原松苗植樹事業【新】	入野松原保存会【新】	黒潮町	名勝入野松原で森林病虫害による松枯れが広がっているため、小学生及び地域住民41名により黒松400本を植樹した。これにより松林の再生を図るとともに、松原を保全し後世に引き継ぐことや自然の大切さを育む普及啓発ができた。	黒潮町 入野松原	2月24日	348,000 (348,732)
3	四万十上流森林公園づくり事業【新】	四十元気村農園【新】	中土佐町	大股地区は四万十川上流域の集落で、四万十川最上流の沈下橋があり、文化的景観の重要な構成要素である。この場所の景観整備を行い地域活性化につなげることを目的に、耕作放棄地に広葉樹85本の植樹と鳥獣被害対策のネット張り、植樹場所の保全(草刈り等)を行った。	中土佐町 大野見大股	4月～11月	255,000 (356,836)
4	大野見島ノ川渓谷景観づくり事業	島ノ川渓谷等修景綠化推進委員会	中土佐町	島の川渓谷にみつまた200本、ドウダンツツジ215本等を植樹し、大野見地域四万十川流域の景観整備および環境保全を図った。これにより、季節ごとに花や紅葉を楽しめるようになり、地域振興につながることが期待できる。	中土佐町 島の川地区	2月16日	296,000 (296,615)
合計							1,299,000

緑化の推進

番号	事業名	実施団体名	団体の所在地	事業概要	実施場所	実施日	交付決定額(事業総額)
1	奥物部みやびの丘再生事業	三嶺の森をまもるみんなの会	香南市	近年のシカの食害により林床の荒廃が進むみやびの丘の再生を図るため、一般ボランティア140名が参加して3カ所にのべ650mの防鹿柵を設置した。また、柵内の一部に現地で採取したブナ、ミズナラの種を育てた苗木を、香美市こどもエコクラブ等の児童15名とともに植栽した。	香美市物部町東熊山 みやびの丘	5月12日 5月20日	342,000 (342,778)
2	白髪山・工石山保全活用事業【新】	本山町白髪山・工石山保全活用推進協議会【新】	本山町	白髪山・奥工石山の貴重な資源を保護する大切さを普及啓発し、今後の観光振興につなげることを目的に、6月9日に白髪山登山を実施し、6組9名(うち3名は子ども)が参加した。また、奥工石山登山道の植生調査を行い、樹木板を設置した。	白髪山および 奥工石山	5月～3月	160,000 (168,635)
合計							502,000
							1,801,000

森林の整備 1

事業名	山林保全育成事業	団体名	仁淀川流域山林保全育成の会
実施場所	越知町黒森山	実施日	平成 30 年 11 月 11 日(日)
団体の所在地	いの町		
事業の目的	高知県を代表する日本一の清流仁淀川上流域の水源涵養機能を高める。		
事業の概要 平成 21 年度より越知町が所有する山林皆伐地 24ha に仁淀川漁協が中心となり行ってきた植樹活動の後継事業として、平成 27 年度より仁淀川の上流から下流の関係者で構成される仁淀川山林保全育成の会が植樹活動を実施してきた。今年度は、関係者 67 名が参加し、0.3ha に広葉樹 1000 本(ケヤキ 200 本、トチノキ 200 本、ヤマザクラ 200 本、イロハモミジ 150 本、クヌギ 150 本、イヌシデ 100 本)を植樹した。これまで 12 回にわたる植樹や自然萌芽により森林が再生してきたので、この事業は今年度で終了となった。これまでの活動で、「山・川・海」のつながりや水源の森づくりの大切さを普及啓発できた。			

事業の様子



参加者の皆さん



植樹の様子

森林の整備 2

事業名	入野松原松苗植樹事業	団体名	入野松原保存会
実施場所	黒潮町入野松原	実施日	平成 31 年 2 月 24 日(日)
団体の所在地	黒潮町		
事業の目的	名勝入野松原の松林の再生を図り、入野松原を保全し後世に引き継ぐ。		
事業の概要	今年度は例年の 4.5 倍の約 1,800 本の松枯れがあり、総伐採本数は 2,030 本とかつてない被害となっている。その松林を再生するために地域住民や小・中学生等 41 名が参加し、松苗 400 本の植樹を行った。この活動により、松林が持つ防潮・防風機能を高め近隣住民の生活を守るとともに、自然を守り大切にする心を育む普及啓発となった。		

事業の様子



植樹のようす



植樹後のようす

森林の整備 3

事業名	四万十上流森林公园づくり事業	団体名	四万十元氣村農園			
実施場所	中土佐町大野見大股	実施日	平成 30 年 5 月～11 月			
団体の所在地	中土佐町					
事業の目的						
大野見大股地区は四万十川上流域に位置する集落で、集落内には四万十川最上流の沈下橋があり、文化的景観の重要な構成要素となっている。この場所の景観整備を行い、地域活性化につなげる。						
事業の概要						
耕作放棄地や皆伐跡地に桜やモミジ等の広葉樹 85 本の植樹とシカ等の食害防止のためのネット張りを地域住民等のべ 27 名が参加して行った。この活動により伐採跡地が放棄地となることを防ぎ、景観を整備することができた。過疎が進む集落の活性化につながることが期待できる。						

事業の様子



植樹した樹木



食害防止ネット

森林の整備 4

事業名	大野見島ノ川渓谷景観づくり事業	団体名	島ノ川渓谷等修景緑化推進委員会			
実施場所	中土佐町大野見島ノ川 鈴ヶ森林道沿い	実施日	平成 31 年 2 月 16 日(土)			
団体の所在地	中土佐町					
事業の目的						
島の川渓谷にみつまた等の植樹を行い、大野見地域四万十川流域の景観整備を行う。これにより環境保全をすすめるとともに地域振興につなげる。						
事業の概要						
島ノ川渓谷の林道沿いの皆伐跡地にみつまた 200 本とドウダンツツジ 215 本、カエデ 11 本を植樹した。植樹には一般の参加もあり、活動を通して森林保全の大切さ等を伝えることができた。また、季節ごとに楽しめる樹木を植樹したことで、町外からの見物客を誘致する新たな観光資源となることが期待できる。						

事業の様子



植樹のようす



参加者の皆さん

緑化の推進 1

事業名	奥物部みやびの丘再生事業	団体名	三嶺の森を守るみんなの会
実施場所	香美市物部町東熊山 みやびの丘	実施日	平成 30 年 5 月
団体の所在地	香南市		
事業の目的	みやびの丘は奥物部の自然を楽しめるハイキングコースとして利用されてきたが、近年のシカの食害により林床の荒廃が進み、倒木も増加傾向にある。すでに防鹿柵を設置され回復途上の場所もあるが、新たに防鹿柵を設置して再生を図る		
事業の概要	5月 20 日(日)に一般の参加者 108 名、団体メンバー関係者 32 名により、3カ所に延長 650m にわたり防鹿柵を設置した。また、5月 12 日(土)に香美市こどもエコクラブの子どもたち 15 名と、現地で種子を採取し育てたブナやミズナラの苗木を植栽した。これにより森の回復が図られ、またシカ問題の環境学習の場として活用できることが期待できる。		

事業の様子



シカの食害について説明するようす



こどもエコクラブの植樹のようす

森林の整備 4

事業名	白髪山・工石山保全活用事業	団体名	本山町白髪山・工石山保全活用推進協議会
実施場所	白髪山・奥工石山	実施日	平成 30 年 5 月～3 月
団体の所在地	本山町		
事業の目的	白髪山・奥工石山の貴重な資源の維持や保護の普及啓発と今後の観光振興につなげていくことを目的に登山を実施する。また、登山道の整備や植生等の看板設置などによる環境整備を行う。		
事業の概要	6月 9 日(土)に白髪山登山を実施し、6組 9 名(うち 3 名は子ども)が参加した。また、奥工石山登山道の植生調査を行い、樹木板を設置した。当初は、白髪山の登山道でも植生調査を実施する予定であったが、7月豪雨の影響により道が通行止めとなり、事業を実施できなかった。		

事業の様子



白髪山登山のようす



設置された樹木板

1円からはじめる森づくり。緑の募金はあなたから森へのプレゼント。



**緑の募金に関するお問い合わせ
緑の募金事業に関するお問い合わせ**

公益社団法人 高知県森と緑の会

〒780-0870 高知市本町5丁目1番50号
中沢ビル4階

TEL : 088-855-3905 FAX : 088-855-3906

Email : info@moritomidori.com

URL : <http://www.moritomidori.com/>